

キャリア・パスポート活用例

～学校行事の事前指導と事後指導①～

校種・学年	中学校・1年生	教科等	総合的な学習の時間
活用場面	社会体験チャレンジの事後指導の時間の振り返り		

1 事例の概要

社会体験を通して、自信がついたところうまくいかなかったところから「働くこと」についての今の考えを事前に記し、本時の話し合い活動を通して自分の変容を振り返り、今後の生活の具体的な目標を設定する。

2 活用の利点

キャリア・パスポートに自分の活動を整理していくことで、自分の将来や進路、社会を見つめるきっかけになる。自分が今、何をすべきなのかを考えるきっかけになる。

2 資料

社会体験チャレンジ



社会体験チャレンジ

1年 1組 番

名前

☆ 社会体験チャレンジが終わって、変わったこと

ねらい①社会体験学習を通して、「なぜ働くのか？」を考え、「働くこと」への意識を高める。

②社会体験学習で、職業の種類や仕事内容をたくさん知る。

③社会体験学習を通して、今の中学校生活を見直し、もっともっと中学校生活をよくしていく。

活動先

幼稚園

嬉しかったこと・自信がついたこと

小さい子供たちが、沢山遊びたいと言ってくれたのがとても嬉しかったです。あとは、活動先が幼稚園で、沢山学んだ事があったので嬉しかったです。

難しかったこと・うまくいかなかったこと

1人1人個性や性格が違っていたので、1人1人に合った接し方をしたり、当たり前な事を教えるのが多くて、少し大変だなと思いました。

自分の伸ばせたところ・新しく発見できたところ

中学校の先生と幼稚園の先生を比べてみて、幼稚園の先生は、沢山体力使うのと、言葉づかいを丁寧にしなければいけないことが分かりました。

「働くこと」についての今の考え（体験を通して考え方が変わったか）

働くことについて今考えたことは、自分の楽しい好きな事を仕事にできるけれど、その好きな事だけじゃなく、少しいやな事もやらなきゃいけないんだなと思いました。

これからの自分の進路や将来について考えていること

私は保育士になりたいという夢があるので、それをかなえるためにがんばりたいです。

○ チェック欄

担任の先生	保護者など
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

【中学1年生】



社会体験チャレンジ

1年 2組 番

名前

☆ 社会体験チャレンジが終わって、変わったこと

ねらい①社会体験学習を通して、「なぜ働くのか？」を考え、「働くこと」への意識を高める。

②社会体験学習で、職業の種類や仕事内容をたくさん知る。

③社会体験学習を通して、今の中学校生活を見直し、もっともっと中学校生活をよくしていく。

活動先

商店

嬉しかったこと・自信がついたこと

積極的に行動ができた事。

お客さんに親切にできた事。

難しかったこと・うまくいかなかったこと

品出して、見ばえをきれいにするのが難しかった。

自分の伸ばせたところ・新しく発見できたところ

積極的に行動ができた事。

「働くこと」についての今の考え（体験を通して考え方が変わったか）

働くことは、とてもやりがいがあると思いました。

これからの自分の進路や将来について考えていること

自分の責任をしっかりとせる将来にしたい。

○ チェック欄

担任の先生

保護者など

